



年 組 名前

同社が毎年発行している書籍「都市データパック」で順位を発表している。対象は772の市、20の政令市、20の特別区（東京23区から千代田区、中央区、港区を除く）。

1人当たりの大規模小売店舗面積や病床数など、生活に直結する22の指標を「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の四つに分類して数値化し、順位をつけている。

今回は1人当たりの刑法犯認知件数や水道料金などで新たな指標を追加し、全体的に見直したため「前年の結果との連続性はなくなっている」としている。

室蘭市は人口当たりの財政歳出額や都市公園面積、水道料金、気候（気温や日照時間）などで決まる「快適度」が全国9位と高く評価された。「利便度」も同74位と上位だった。「安心

東洋経済新報社（東京）が全国812市区を順位付けした「住みよさランキン

グ2019」で、室蘭市が道内35市の中トップになった。全国では99位。基準となる指標が見直されたこともあり、「快適度」が全国9位になるなど、昨年の全道17位（全国638位）から大きく順位を上げた。

（横山清貴）

伊達全道11位、登別33位

度」は同676位だった。

西胆振では伊達市が全国11位（全国258位）、登別市は同13位（同350位）に順位を落とした。

全国1位は石川県白山市、3位は同県野々市市で、隣り合う2市が上位に入っ

東洋経済の調査 「快適度」全国9位

室蘭住みよさ道内

2019年6月26日（水）朝刊 室蘭・胆振版 17面（記事は再編集しています）

① 「快適度」はどのような指標で決まるか、記事から抜き出しなさい。

② 「安心」、「利便性」、「快適」、「富裕」のうち1つの分野を選び、自分の住む町の良さをPRしなさい。

市町村名 選んだ分野 「

PRする内容